

## 令和3年度 一般入学者選抜の選抜・評価方法

学校番号 15

千葉県立幕張総合高等学校 全日制の課程 総合学科

### 1 期待する生徒像

本校を志願する理由が明確であり、学習や部活動等に積極的に取り組んだ実績を有し、本校において意欲的に取り組むことのできる生徒。

さらに、現代社会に目を向け、自己成長に努め、的確な進路目標を定めて、主体的、かつ継続的に学ぶ熱意のある生徒。

また、自分の考えを発表できる能力を持ち、本校生徒として自信と誇りを持って、学校生活を続けることができる生徒。

### 2 選抜資料

(1) 学力検査	5教科の学力検査の得点
(2) 調査書	中学校の校長から送付された調査書
(3) 学校設定検査	学校が定めた次の検査の結果
ア 面接	受検者1名・評価者2名の個人面接 検査時間：1分
イ 自己表現	口頭による自己表現及び発表に関する質疑 実施形態：個人で発表 検査時間：2分
(4) 志願理由書	志願者の直筆による「志願の理由」及び「自己アピール」

### 3 評価項目及び評価基準

#### (1) 学力検査〔500点満点〕

評価項目	評価基準
5教科の得点合計	5教科（各教科100点満点）の合計500点満点で評価する。

#### (2) 調査書〔145点満点〕

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	各教科の評定の全学年の合計値に $K=1$ を乗じた数値で評価する。 評定1または未評価の教科がある場合は、審議の対象とする。
イ 出欠の記録	各学年において欠席が30日以上ある場合は、審議の対象とする。
ウ 特別活動の記録	特に優れた内容と認められる記載がある場合は、総合的に判定する際の参考とする。
エ 部活動の記録及び特記事項	千葉県教育委員会などが行う顕彰等（※）の受賞、別表にあげる種目等の活動実績について10点を上限として加点する。 ※「千葉県議会児童・生徒表彰」、千葉県教育委員会の「千葉県体育・スポーツ功労者等顕彰（優秀スポーツ選手）」・「教育奨励賞」
オ 総合所見	特に優れた内容と認められる記載がある場合は、総合的に判定する際の参考とする。

### (3) 学校設定検査〔50点満点〕

#### ①面接〔20点満点〕

2名の評価者が、次の3つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、アについては、a（優れている）・b（標準的である）・c（標準に達していない）の3段階で、イについては、a（問題がない）・b（問題がある）の2段階で評価する。

アについては、aを8点、bを4点、cを1点、イについては、aを2点、bを1点とし、2名の評価者の評価（各10点満点）を合計し、得点化する。イについて評価bの場合は、審議の対象とする。

評価項目	評価基準
ア 質問に対する応答	質問事項を的確に理解し、分かりやすく適切に回答することができる。
イ 身だしなみ・態度	服装・頭髪等身だしなみが整えられている。 基本的な面接作法が身に付いている。

#### ②自己表現〔30点満点〕

2名の評価者が、次の3つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、ア・イについては、a（優れている）・b（標準的である）・c（標準に達していない）の3段階で、ウについては、a（問題がない）・b（問題がある）の2段階で評価する。

アについては、aを3点、bを2点、cを1点、イについては、aを10点、bを5点、cを1点、ウについては、aを2点、bを1点とし、2名の評価者の評価（各15点満点）を合計し、得点化する。

#### 口頭による自己表現

評価項目	評価基準
ア 意欲・態度	発表に積極的・意欲的に取り組んでいる。 発表における態度が適切である。
イ テーマ・内容	発表テーマの設定が適切である。 発表内容が整理されており、まとまっている。 発表内容が自らの体験等に基づいており、説得力がある。
ウ スピーチの能力	発表におけるスピーチの基礎的スキルを身に付けている。 表現力豊かに、わかりやすく発表を行うことができる。

### (4) 志願理由書

評価項目	評価基準
ア 志願理由	本校を志願する理由を確認し、総合的に判定する際の参考とする。
イ 自己アピール	特に優れた内容等を確認し、総合的に判定する際の参考とする。

#### 4 選抜方法

##### (1) 選抜の方法

**ア** 「学力検査の得点」、「調査書の得点」及び「学校設定検査（面接・自己表現）の得点」を全て合計した「総得点」により順位をつけ、選抜のための資料を慎重に審議しながら、次のパーセントまでを入学許可候補者とする。

(ア) 受検者数が募集人員以内のときは、受検者数の80パーセント

(イ) 受検者数が募集人員を超えるときは、募集人員の80パーセント

<ア：総得点の満点の内訳>

学力検査 の得点	調査書の得点		学校設定検査の得点		総得点
	評定 (K=1)	加点	面接	自己表現	
500点	135点	10点	20点	30点	695点

**イ** 上記アで決まらなかった者については、「学力検査の得点」に、「調査書の得点」及び「学校設定検査（面接・自己表現）の得点」に本校の定める係数 (k1=1、k2=5、k3=3) を乗じて算出した得点を加えた「総得点」により順位をつけ、選抜のための資料を慎重に審議しながら、募集人員までを入学許可候補者とする。

<イ：総得点の満点の内訳>

学力検査 の得点	調査書の得点		学校設定検査の得点		総得点
	評定 (K=1、k1=1)	加点 (k2=5)	面接	自己表現	
			(k3=3)		
500点	135点	50点	60点	90点	835点

※ k1：アの「調査書の各教科の評定の全学年の合計値にKを乗じた数値」に乗じる係数

※ k2：アの「調査書の記載事項の加点」に乗じる係数

※ k3：アの「学校設定検査の得点」に乗じる係数

##### (2) その他

自己申告書が提出された場合には、選抜資料に加える。ただし、提出されたことにより、不利益な取扱いはない。

#### 5 その他

過年度卒業者については、学校設定検査終了後、別途個人面談を行う。

令和3年度 総合学科 一般入学者選抜【別表】

種目等	活動実績
シンフォニックオーケストラ	管弦打楽器による演奏コンクール等で、極めて優秀な成績を収めた者
合唱	各種合唱コンクールで、極めて優秀な成績を収めた者
将棋	県トップクラスの成績を収めた者
書道	県トップクラスの成績を収めた者
女子ソフトテニス	極めて優秀な成績を収めた者
女子ソフトボール	ちばジュニア強化指定選手、及びそれに準ずる力量を有する者
男子ハンドボール	県選抜選手、及びそれに準ずる力量を有する者
女子ハンドボール	
男子剣道	地区連盟対抗選抜選手、及びそれに準ずる力量を有する者
女子剣道	
男子ラグビー	ちばジュニア強化指定選手、及びそれに準ずる力量を有する者
男子柔道	ちばジュニア強化指定選手、及びそれに準ずる力量を有する者
女子柔道	
男子陸上競技	ちばジュニア強化指定選手、及びそれに準ずる力量を有する者
女子陸上競技	
男子硬式テニス	極めて優秀な成績を収めた者
女子硬式テニス	
男子卓球	ちばジュニア強化指定選手、県上位選手、及びそれに準ずる力量を有する者
女子卓球	
男子サッカー	県選抜選手、及びそれに準ずる力量を有する者
女子サッカー	
野球	硬式・軟式を問わず、極めて優秀な成績を収めた者
男子水球	県強化選手、及びそれに準ずる力量を有する者
女子水球	
男子バスケットボール	極めて優秀な成績を収めた者
女子バスケットボール	
男子バレーボール	ちばジュニア強化指定選手、及びそれに準ずる力量を有する者
女子バレーボール	
スポーツクライミング	ちばジュニア強化指定選手、及びそれに準ずる力量を有する者
弓道	極めて優秀な成績を収めた者
その他	英語スピーチコンテスト県大会で優勝した者 県児童生徒科学作品展知事賞・県教育長賞を受賞した者

※各種目の詳細な大会名等は、令和2年10月中旬に本校ホームページに掲載いたします。